

# 「文化プログラム」に申請しよう！



大和市イベントキャラクター  
ヤマトン

## ■各プログラムの認証要件

**東京2020文化オリンピック**

大会ビジョン、文化オリンピックのコンセプトを実現する事業内容かどうか総合的に審査

【大会ビジョン】

- 全員が自己ベスト
- 多様性と調和
- 未来への継承

【文化オリンピックのコンセプト】

- 日本文化の再認識と継承・発展
- 次世代育成と新たな文化芸術の創造
- 日本文化の世界への発信と国際交流
- 全国展開によるあらゆる人の参加・交流と地域の活性化

**beyond2020プログラム**

日本の強みである地域性豊かで多様性に富んだ文化を活かし、共生社会、国際化につながるレガシーを創出する取組かどうかを審査

【必須要件】

- 日本文化の魅力を発信する取組
- +
- 障害者にとってのバリアを取り除く取組
- 又は
- 外国人にとっての言語の壁を取り除く取組

「東京2020文化オリンピック」は、国や開催都市、公式スポンサーが主な対象だけど、「beyond2020プログラム」は、文化に関わる幅広い団体の事業・活動が対象となるから、地域で活動する僕たちのようなサークルも気軽に参加できるんだね！  
早速、文化庁の『カルチャーニッポン』で調べて申請してみようっと。



## ■大和市の取り組み

大和市では、市内の各種伝統文化団体と連携して「大和市文化プログラム推進事業」を実施しています。地域性豊かで多様性に富んだ日本の伝統文化を活かし、これまでに、阿波踊り、茶道、雅楽、華道、そして百人一首競技かるたなど、各種の体験事業を実施し、beyond2020プログラムの認証を受けています。



## ■申請するには？

「文化プログラム」の申請は、文化庁が運営する文化情報ポータルサイト『Culture Nippon (カルチャーニッポン)』から行えます。申請案内のほか、開催される認証イベントの情報など、全てこのサイトからご覧いただけます。

→ Culture Nippon (<https://culture-nippon.go.jp>)

このほか、神奈川県（国際文化観光局文化課）でも、文化プログラム（beyond2020）の申請を郵送で受け付けています。

→お問い合わせ

国際文化観光局文化課文化事業グループ

電話：045-210-3808

大和市スポーツ・よか・みどり財団は、市民の皆さまの文化プログラムへの申請を応援しているよ。  
分からないことがあれば相談してみよう！





～ オリンピック・パラリンピックは、スポーツと文化の祭典です ～



# 「文化プログラム」とは？



実は、「文化の祭典」でもあるオリンピック。  
東京オリンピックの「文化プログラム」は、  
すでに2016年の秋から始まっているよ！



大和市イベントキャラクター  
ヤマトン

## ■オリンピック憲章と文化プログラム

オリンピック・パラリンピックは、スポーツの祭典であるとともに文化の祭典です。オリンピック憲章には、「スポーツを文化、教育と融合させる」ことの意義や「複数の文化イベントのプログラムを計画しなければならない」ことが明記されています。政府は、東京2020大会に向け、以下のような方針を示しています。

「多様な日本文化を通じて大会の開催に向けた機運を醸成する」

「日本文化の魅力を世界に発信する」

「地方創生、地域活性化につなげる」

文化プログラムは、これらを踏まえて実施される文化イベントの総称です。



「つまり、“オリンピック開催国は、様々な文化芸術イベントを開催しましょう”ということなんですね？」



「そのとおり。オリンピックにあわせて様々な文化イベントを開催し、その国の文化を国内外に発信することで、自分たちもオリンピックの機運を盛り上げ、参加していこうというのが、『文化プログラム』なんだよ。」

## ■東京2020大会に向けた「文化プログラム」の認証事業の枠組

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会では、2016年のリオデジャネイロ大会終了後から東京大会までの間※1に開催される文化事業に対して「東京2020文化オリンピアド」というプログラムを設け、参画促進や大会後へと受け継がれる取り組みを推進しています。（図A）

また、文化庁等※2では「beyond2020プログラム」という、日本の文化を活かした、次の世代に受け継がれる文化プログラムを全国に展開しています。（図B）

※1 この期間の取り組みを『文化オリンピアド』と位置づけています

※2 内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局、文化庁等

|       | 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会                                                    |                                                                          | 内閣官房オリンピック・パラリンピック事務局、文化庁等                                                     |
|-------|------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| プログラム | 東京2020文化オリンピアド                                                               |                                                                          | beyond2020プログラム                                                                |
|       | 東京2020公認文化オリンピアド                                                             | 東京2020応援文化オリンピアド                                                         |                                                                                |
| 概要    | 「オリンピック憲章」に基づいて行われる公式文化プログラム<br>東京大会の主なステークホルダー等が大会ビジョンの実現に相応しい文化芸術性の高い事業を実施 | 「オリンピック憲章」に基づいて行われる公式文化プログラム<br>非営利団体等がオリンピック・パラリンピックムーブメントを裾野まで広げる事業を実施 | 2020年以降を見据え、レガシー創出に資する文化プログラム<br>営利・非営利を問わず多様な団体が実施<br>※オリンピック・パラリンピックの文言使用は不可 |
| 実施主体  | 組織委員会、国、開催都市、会場所在地地方公共団体、公式スポンサー、JOQ、JPC                                     | 会場所在地以外の地方公共団体、独立行政法人を含む非営利団体                                            | 文化オリンピアドの実施主体に加えて、公式スポンサー以外の企業も対象                                              |
| ロゴマーク |                                                                              |                                                                          |                                                                                |

図A

図B

文化プログラムには  
・20万件のイベント  
・5万人のアーティスト  
・5000万人の参加  
・訪日外国人旅行者  
2000万人に貢献  
という数値目標が  
掲げられているよ。



## ■神奈川県での推進「マグカル」

文化芸術の魅力で人を引きつけ、地域のにぎわいをつくり出す、マグネット・カルチャー、略して「マグカル」。神奈川県では、この「マグカル」を県民の方々に知っていただくため、文化発信ポータルサイトとして『マグカル・ドット・ネット』を立ち上げ、県内の多彩な情報を発信しています。

→ マグカル・ドット・ネット <https://magcul.net/>